

今月号の内容

1. ベルギーの政治・社会動向	1
2. ベルギーの経済・産業動向	2
3. 月例経済指標.....	4
4. EUの動向 JETRO ビジネス短信より	5
5. お知らせ	8

1. ベルギーの政治・社会動向

1 ING、米国の関税引き上げによるベルギー経済への影響を分析

オランダの銀行 ING の調査によると、米国が欧州製品に 25% の輸入関税を課した場合、ベルギー経済は短期的に 0.26% 縮小し、長期的には更なる影響を受ける可能性がある。ベルギーにとって米国は、第 4 の輸出先国で、製薬と化学品分野が影響を受ける。また、ベルギーはグローバル・サプライチェーンにも深く組み込まれており、間接的な影響も懸念される。関税措置が長期化した場合、ベルギーの対米輸出は最大 45% 減、GDP は 0.69% 減となる見通しだという。不確実性は投資と個人消費を減退させ、ベルギーの経済成長を大幅に減速させる可能性があるという。と指摘した。（2025年3月12日）

2 元アウディ工場地を防衛製品の生産拠点に転用する計画を発表、市長は反対

連邦政府のフランケン防衛相は、2月に閉鎖されたブリュッセルのアウディ工場地を防衛生産拠点に転用する計画を発表し、近々、防衛産業の代表者とともに視察する予定だとした。計画によれば、生産されるのは弾薬ではなく、その他の防衛関連技術製品だという。特にブリュッセルの若者の雇用を含む、2,000~3,000 の新規雇用が見込まれるとした。一方で、同計画にブリュッセル市長は、中心部からわずか数キロメートルの場所にある同工場は、「もし外国からの攻撃があった場合、真っ先に爆撃される場所」となるだろう、と反対している。フランケン防衛相は、売却予定となっているドイツ国境付近のゲール市を含む軍用地の売却停止とともに、人員拡大や空軍基地の再稼働など、軍を強化するための戦略も発表している。（2025年3月7日、16日）

3 ブリュッセル市内とブリュッセル国際空港をつなぐ路面電車の工事が年末に開始予定

ブリュッセル国際空港とブリュッセル市内を結ぶ路面電車、エアポート・トラム開通に向けた第一期工事が年末に開始される。ブリュッセル環状道路にトラムと自転車用の高架橋が建設される。NATO 本部のあるハーレン（ブリュッセル市）とブリュッセル国際空港を繋ぐ 4 キロメートル、6 駅のトラムの路線が建設される。自転車専用道路は 13 キロメートルで、緑地帯も整備されるとのこと。総投資額は約 2 億 4,000 万ユーロで、2031 年までの完了を予定している。（2025年3月13日）

4 300人規模のミッションがインドを訪問、鉄鋼の脱炭素化や水素などで関係強化

ベルギー連邦外務省は、対外貿易庁および3地域の貿易投資促進機関と共同で、3月1~8日にアストリッド王女が率いる経済ミッションをインドに派遣した。宇宙・防衛、ヘルスケア・ライフサイエンス、気候変動・再生可能エネルギー、環境に配慮した建設、鉄鋼の脱炭素化、輸送・ロジスティクスの6分野に焦点をあて、ベルギーから181社・機関、316人が参加した。(2025年3月28日)

★詳細はジェットロビジネス短信(2025年3月28日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/03/b5d2e0dc6f0a440e.html>

5 連邦政府、米国の多様性政策に対する圧力に屈しないとして、警笛を鳴らす

連邦政府のプレボ副首相兼外相は、米国が欧州企業に対し、多様性や平等、インクルージョン・プログラムを中止するよう圧力をかけ、ベルギー企業も同様の書面を受け取ったとの報告を受け、「ベルギーは多様性政策に対する圧力に屈しない」として米国に対し警鐘を鳴らした。企業の方針に留まらず、法的な側面もある。企業がダイバーシティやインクルージョンに取り組んでいるという理由だけで契約が打ち切られるのであれば、外交に関するウィーン条約違反となる可能性もあると指摘した。(2025年3月31日)

2. ベルギーの経済・産業動

1 半導体研究機関 imec、スペインのオープンチップと戦略的パートナーシップ締結

半導体研究機関 imec (アイメック、本部:ルーバン) は、スペインの System-on-Chip (SoC) ソリューションを手掛けるオープンチップとの長期の戦略的パートナーシップを締結した。ハードウェアとソフトウェアをシームレスに統合する AI システムの開発を推進し、イノベーションを促す。今回の提携で、ヘルスケアやスマート産業、高性能コンピューティングなどで、実世界のアプリケーションに合わせた AI ソリューションの開発を共同で行う。オープンチップは今回の imec との協業開始に伴い、アントワープにオフィスを開設する。(2025年3月12日)

2 半導体研究機関 imec、半導体製造装置大手 ASML と戦略的パートナーシップ締結

imec は、オランダの半導体製造装置大手 ASML と戦略的パートナーシップを締結したと発表した。5年契約で、半導体産業を発展させる技術と持続可能なイノベーションに焦点を当てた開発を目指す。具体的には、ASML の強みである極端紫外線 (EUV) 露光装置や計測・検査システムなどを、imec の最先端試作ラインに設置し、回路線幅が2ナノメートル以下の最先端半導体の研究開発のためのインフラを提供する。重点分野には、シリコンフォトリソグラフィやメモリー、先進パッケージングも含まれ、多様な市場が見込まれる人工知能 (AI) アプリケーション向けのイノベーションの提供を目指す(2025年3月11日)

★詳細はジェットロビジネス短信(2025年3月19日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/03/251c8a84a1bde856.html>

3 ベルギーのバイオスタートアップ、細胞治療技術が評価され英製薬大手傘下に

生体内 (in vivo) 細胞治療技術の開発を手掛けるベルギーのバイオスタートアップ、エソビオテック (EsoBiotec) は、英国の製薬大手アストラゼネカの子会社になると発表した。アストラゼネカの買収額は最大 10 億ドルで、買収は 2025 年第 2 四半期 (4~6 月) に完了する予定。完全子会社化されるが、引き続きベルギーを拠点とする。(2025 年 3 月 17 日)

★詳細はジェットロビジネス短信 (2025 年 3 月 27 日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/03/280cff6287e9d79a.html>

4 ヴァンデモートル、バンジから欧州のマーガリン・スプレッド事業を買収

マーガリンやスプレッド事業などを手掛ける食品グループ、ヴァンデモートル

(Vandemoortele) は、米国の同業バンジ (Bunge) の欧州事業を買収することで合意したと発表した。この買収により、ヴァンデモートル社は、植物由来の食品事業をさらに強化したい意向。バンジの欧州事業は売上高、約 4 億 5,000 万ユーロ規模で、ドイツ、ポーランド、フィンランドの生産工場に約 800 人以上雇用している。(2025 年 3 月 25 日)

5 ジェトロ、クリーンテック分野の起業家を欧州 3 カ国に派遣、グローバルでの起業を目指す

ジェトロは 2 月 16 日~3 月 9 日にかけて、学生などを対象とした「J-StarX 欧州イノベーターコース (CleanTech・学生)」の採択者 20 人を、オランダ、フランス、ベルギーの 3 カ国に派遣した。このコースは、EIT Climate-KIC (現 Climate KIC) と連携し、先進的に取り組む欧州でのクリーンテック分野の知見を習得しつつ、起業に向けたマインドセットを醸成することを目的としている。(2025 年 3 月 27 日)

★詳細はジェットロビジネス短信 (2025 年 3 月 27 日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/03/49a98fcb5bd1d434.html>

6 ユミコア、ゲルマニウムのリサイクルプロジェクトが欧州の戦略的事業に認定

材料大手ユミコアは、同社のゲルマニウムのリサイクルプロジェクトが、欧州委員会の重要原材料法に基づいた戦略的事業として認定されたと発表した。認定されたのは、エレクトロオプティック材料事業部門の、ゲルマニウムの精製とリサイクルに関する 2 件で、欧州委が選定した唯一のゲルマニウム関連プロジェクトだった。ユミコアは、光ファイバーや電子機器などの先端技術において重要な役割を果たすゲルマニウムの生産・リサイクルを行う企業としては、中国を除き最大級の事業規模を手掛ける。選定されたプロジェクトの一つは、既存の原料からゲルマニウムの回収率を高める方法、並びに複雑な廃棄物からリサイクルする新たな技術の開発を試みる。もう一つは、人工衛星用の太陽光発電などに使用されるゲルマニウム基板の生産において、ゲルマニウムの純消費量を削減する新技術の実用化に焦点を当てている。(2025 年 3 月 26 日)

★詳細はジェットロビジネス短信 (2025 年 3 月 27 日付)

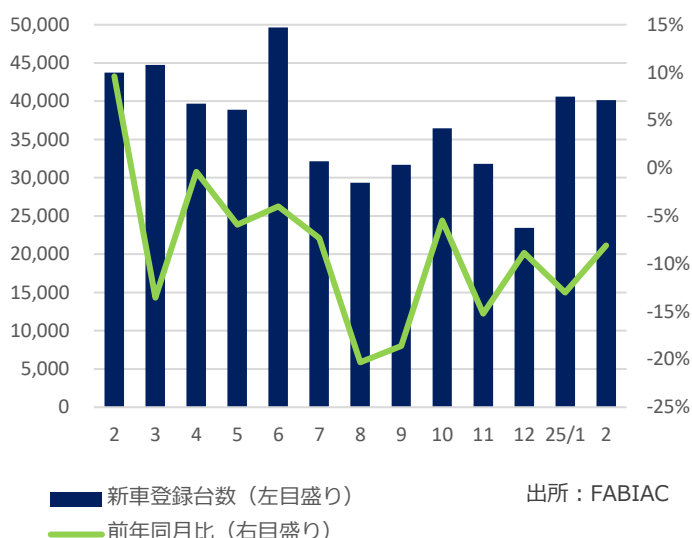
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/03/bde20c65db240ce2.html>

3. 月例経済指標

2月の新車登録台数 前年同月比 8.1%減

ベルギー自動車工業会（FEBIAC）によれば、2月の乗用車の新車登録台数は、4万161台（前年同月比8.1%減）と縮小した。メーカー別では、BMWのシェアが10.73%と最大で、フォルクスワーゲン（9.68%）、ルノー（9.24%）が続いた。（2025年3月3日）

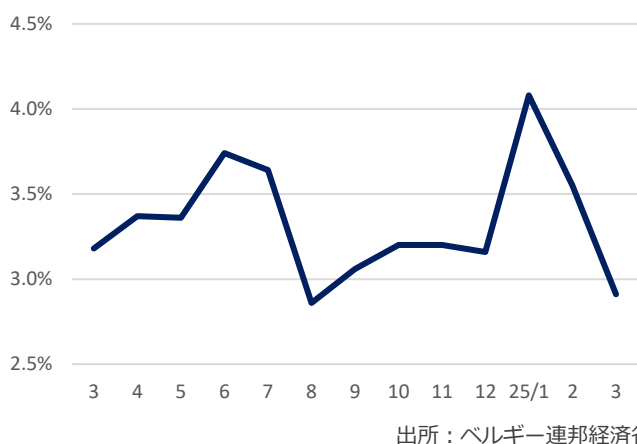
新車登録台数の推移



3月のインフレ率 前年同月比 2.91%上昇

連邦経済省の発表によると、3月の消費者物価指数は、前年同月比で2.91%上昇した。果物、砂糖、チョコレート・ジャム、休暇施設、天然ガス、国内旅行、パン・穀物類が押し上げ要因となった。一方、車両用燃料、衣料、航空券、ホテル宿泊代、花が押し下げ要因となった。（2025年3月28日）

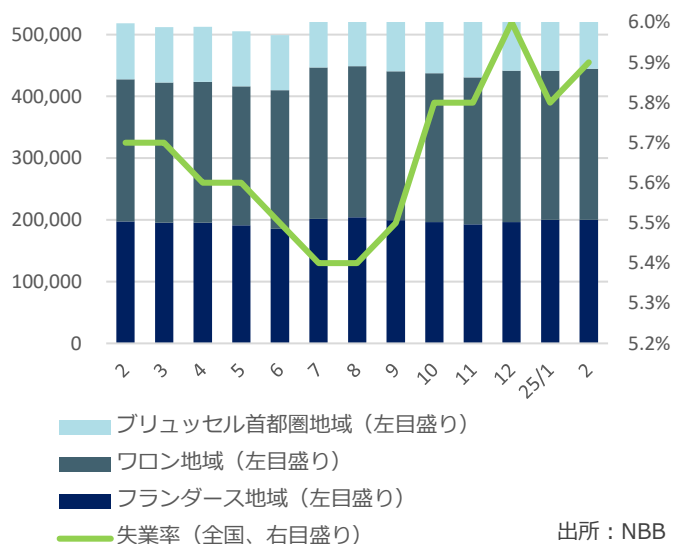
消費者物価上昇率（前年同月比）



2月の失業率 5.9%、前年同月比 0.2ポイント増

ベルギー国立銀行（NBB）によれば、国内の2月の失業率（季節調整値）は、前月から0.1ポイント増の5.9%（前年同月比0.2ポイント増）だった。各地域政府が発表した失業率をみると、ブリュッセル首都圏地域の2月の失業率は、前年同月比（以下同じ）0.18ポイント増で14.6%、フランダース地域は、0.2ポイント増で6.8%となった。ワロン地域は、0.9ポイント増で15.0%となった。地域別の失業者数では、フランダース地域が19万9,923人、ワロン地域が24万4,715人、ブリュッセル首都圏地域が9万1,847人だった。（2025年3月6日）

失業率と地域別失業者数の推移



※ベースとなる労働力人口の算出方法は地域により異なる。

4. EUの動向 | JETRO ビジネス短信より

- (1) EU 拠点のブリュッセルで「テック、デジタル&AI サミット」開催 (2025年3月3日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/a349f98e73000f17>
- (2) 交渉が難航する EU との CEPA 交渉、妥結目標は 2025 年前半 (2025年3月3日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/cfe21902ce980bd0>
- (3) 欧州委、「クリーン産業ディール」を発表、技術中立のアプローチを原則に (2025年3月4日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/f893259c75afa139>
- (4) 欧州委、CBAM の報告対象者を 9 割削減、適用除外基準を重量ベースに (2025年3月4日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/f763ecbe0c73199d>
- (5) 欧州産業界、クリーン産業ディールの方向性は歓迎、「具体策なし」の声も (2025年3月6日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/79267e66cfd9b50f>
- (6) 欧州の危機感高まる、ブリュッセルでシンポジウム (2025年3月6日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/84f46950815a49ff>
- (7) 欧州委、人権・環境デューデリジェンス実施対象を大幅削減する法案発表 (2025年3月7日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/8113338f01482904>
- (8) 欧州委、CSRD とタクソノミー規則の開示対象企業を 8 割削減する法案発表 (2025年3月7日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/ef28b186ef464828>
- (9) 欧州中央銀行、5 会合連続で政策金利 0.25 ポイント引き下げ決定 (2025年3月7日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/0ac125c94eee07ee>
- (10) 欧州鉄鋼産業に関する戦略的対話始まる、3月19日に行動計画発表へ (2025年3月7日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/666ac545f3760329>
- (11) 在欧日系企業、CBAM の適応対象縮小に期待高まる (2025年3月10日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/a17063097914a701>
- (12) 企業持続可能性報告指令の簡素化案に、日系企業から戸惑いの声も (2025年3月10日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/d4fe651c4f898962>
- (13) EU 首脳、防衛費の大幅増額で一致も、ウクライナ支援で合意できず (2025年3月11日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/c58554be3b48310c>
- (14) 欧州産業界、ルールの調和がさらに必要との声多くも、オムニバス法案を歓迎 (2025年3月11日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/7241b3f919d32ee4>

- (15) 第 4 四半期の GDP 成長率、EU は前期比 0.4%、ユーロ圏は 0.2% (2025 年 3 月 13 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/80d4702c30fa9fe8>
- (16) 欧州委、自動車部門の競争力強化に向けた行動計画を発表、関連団体からは辛口評価も (2025 年 3 月 13 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/eeeff225def4fec4>
- (17) 欧州委、米追加関税に対する 260 億ユーロの対抗措置発表、一部は 4 月 1 日から適用開始 (2025 年 3 月 14 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/c4d7f9eeca1c2696>
- (18) 欧州委、労働者や学生の技能向上を目指す人材育成の新たな基本政策を発表 (2025 年 3 月 14 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/369b1c78b6a9b8e4>
- (19) 欧州委、医薬品の確保と域内製薬業界の支援に向け、重要医薬品法案を発表 (2025 年 3 月 18 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/c37b19ae37ad5be9>
- (20) バッテリーパスポート、実装に向けた 3 年間のプロジェクト最終報告会開催 (2025 年 3 月 21 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/504baad2c2bce94b>
- (21) 欧州委、防衛力の再構築と防衛産業の強化に向けた新たな欧州防衛白書を発表 (2025 年 3 月 21 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/4c3e0b55d7dd564c>
- (22) 欧州委、8,000 億ユーロ規模の防衛投資策「欧州再軍備計画」の詳細を発表 (2025 年 3 月 21 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/fb23ca51a0da66da>
- (23) 欧州製薬業界と消費者団体、欧州委の重要医薬品法案を歓迎 (2025 年 3 月 21 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/c81cd431e1a7c002>
- (24) EU、2024 年の鉄鋼と関連製品の貿易収支は 47 億ユーロの黒字 (2025 年 3 月 21 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/f7333f94a554f821>
- (25) 欧州の研究機関、再エネ発電インフラからの廃棄物の循環促進戦略を発表 (2025 年 3 月 21 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/118d8afd66d864e0>
- (26) EU 首脳、規制簡素化法案の早期採択を要請、ウクライナへの軍事支援は進展せず (2025 年 3 月 24 日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/e9b8c714a849f8eb>

- (27) 欧州委の人材育成政策「技能同盟」、中小企業団体から職業教育への注力を求める声も（2025年3月24日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/5b425ccf5f5ca886>
- (28) EU、2024年の対米貿易黒字拡大、米追加関税への対抗措置発動は一部延期（2025年3月25日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/a56e92dd2a794a8c>
- (29) 欧州産業連盟、将来の労働人口減を見据え、ジェンダー平等実現を強く訴え（2025年3月26日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/580b982a7a8c4324>
- (30) 欧州委、重要原材料法に基づき戦略的事業を初認定（2025年3月27日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/bde20c65db240ce2>
- (31) 欧州産業界、EUの産業競争力強化に向けた独自のKPIを策定（2025年3月27日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/908fcc6c2d8858e>
- (32) 2024年の総発電量に占める再エネ比率は46.9%（2025年3月27日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/9fa623a7ee981254>
- (33) 欧州委、鉄鋼・金属行動計画を発表、業界団体はスピード重視を訴える（2025年3月27日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/f12abc6f1ee08620>
- (34) 欧州委、鉄鋼セーフガード措置を見直し、輸入増加リスクの高まり受け（2025年3月28日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/85badf9a4c5331d1>
- (35) 欧州委、対ロシア制裁など念頭に、域内中小企業向け制裁ヘルプデスク設置（2025年3月28日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/34a078a6c71447e3>
- (36) 欧州委、競争力強化や再軍備に向け「貯蓄から投資へ」を目指す貯蓄・投資同盟の戦略を発表（2025年3月28日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/0faf8a7f3247a9d7>
- (37) 欧州委、デジタル市場法に基づき米アップルに対する2つの決定を発表（2025年3月28日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/66e3302c0fcdcddeb>
- (38) 中国商務部長、ドイツ自動車トップとBEVへの相殺関税について意見交換（2025年3月31日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/9418c87b6d0ea6c1>
- (39) 欧州特許庁、2024年の特許統計公表、特許出願件数は前年と同水準で推移（2025年3月31日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/f083c44e64b8eaea>
- (40) 欧州航空宇宙防衛産業協会、欧州委の新たな防衛白書を歓迎（2025年3月31日付）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/7d16db680a8dc28c>

- (41) 世界の政治・経済日程 (2025年4~6月) (欧州) (2025年3月31日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/03/c50ca1d7c7f3ffce.html>

(42) お知らせ

★メールマガジン「ジェットロ EU トピックス」のご案内

ジェットロ・ブリュッセル事務所では、EUの最新情報や欧州域内のジェットロ各事務所が実施するセミナー情報などをお届けするメールマガジン「ジェットロ EU トピックス」を配信しています。配信日は毎月第1木曜日を目安としています。配信を希望される方は、以下のようにお申し込みください。

- (1) 欧州域内にお住まいの方：以下の必要事項をご記入の上、ジェットロ・ブリュッセル事務所 (belinfo@jetro.go.jp) までお申し込み下さい。
- ①お名前とご所属先 (英文・和文)、②お住まいの国名、③送付先メールアドレス
- (2) 欧州地域以外に在住の方：以下の URL からお申し込みください。
https://www.jetro.go.jp/jetro/overseas/be_brussels/mail.html

※内容についてなど、ご質問などございましたら、ジェットロ・ブリュッセル事務所 (belinfo@jetro.go.jp) までお問い合わせください。

調査レポートのご案内

- 地域・分析レポート「欧州議会選・国内選で右派伸長も、親 EU 路線を継続 (ベルギー)」 (2025年3月)
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2024/0701/791896ce2d148e95.html>
★特集「欧州最新政治情勢：欧州の行方を見定める注目論点」もあわせてご参照ください。
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2024/0701/>
- 調査レポート「ルクセンブルク：日本からの進出に関する主な制度」 (2025年3月)
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2025/02/a430986593849336.html>
- 地域・分析レポート「AIの発展に伴い拡大する事業・サービスの展望 (欧州)」 (2025年3月)
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2025/0e18179d0febfbdb8.html>
- 地域・分析レポート特集「世界のクリーン水素プロジェクトの現状と課題」
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2024/1002.html>
 - ・北海の地の利を生かし水素プロジェクトを始動 (ドイツ・ハンブルク) (2025年3月)
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2024/1002/aaee85be5fbb10ab.html>
 - ・ドイツ・ザールラント州のグリーン鉄鋼と水素インフラプロジェクト (2025年3月)
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2024/1002/3f6e4d3b489c11f5.html>
 - ・規制策定で見てくるビジネス課題 スペインのグリーン水素 (1) (2025年3月)
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2024/1002/af09df61dfa97050.html>
- 地域・分析レポート特集「活用事例から見る EPA 活用のメリットとコツ」
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2025/0301/>
 - ・世界中の人々の目の健康を守るニデックの取り組み (愛知県) (2025年3月)
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2025/0301/ea5a05aaafb289a5.html>
 - ・ケーエスエス、RCEP などの EPA を駆使し輸出拡大へ (東京都) (2025年3月)

<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2025/0301/5d65379c0625ed1d.html>
・エスティック、EPA でインドなど適用国からの受注増加（大阪府）（2025 年 3 月）
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2025/0301/8e54e76c66e264f8.html>

ジェトロでは、上記以外にも様々な欧州関連の調査レポート、地域・分析レポートを公開しています。以下 URL よりご参照ください。

<https://www.jetro.go.jp/reportstop/europe/reports/>
<https://www.jetro.go.jp/areareportstop/europe/areareports/>

ベルギー日本人会商工委員会ビジネスセミナー案内送付のお知らせ

ベルギー日本人会商工委員会と JETRO ブリュッセル事務所は、EU の政策動向、欧州各国の政治・経済情勢、労務・法務・会計等の制度情報など皆様のビジネスに関連するテーマを題材にしたビジネスセミナーを年に 4 回程度開催しています。日本人会会員企業の方は無料で本セミナーにご参加いただけます。案内状の送付を希望される方は、belinfo@jetro.go.jp までメールアドレスをご連絡ください。

ベルギー拠点設立に関する専門家相談サービスのご案内（法務・労務・税務）

JETRO ブリュッセル事務所では、ベルギーに拠点設立を検討されている企業様、または進出後まもない企業様を対象に、弁護士・税理士等によるコンサルティングサービスを提供しています。2 時間まで無料でご利用いただけます。ぜひご活用ください。

※原則として中堅・中小企業を対象としています。大企業も対象とできる場合があります。詳細はお問合せください。

サービス詳細・お申込み

<https://forms.office.com/r/MDqXipfgZf>

mailto:お問合わせ先 | ジェトロ・ブリュッセル事務所 (belinfo@jetro.go.jp)